



門川町立草川小学校 校長室便り

令和7年度 第9号
令和8年3月13日

いよいよ卒業式です

本日と卒業式当日を含め、6年生は登校する日が9日となりました。いよいよ卒業式です。

まずは、ご報告です。これまでの卒業式の練習には、学校運営協議会委員さんや保護者の方が毎回見守りに来ていただきました。

おかげをもちまして、練習でも本番に近い緊張感の中、厳かな雰囲気をつくって練習することができました。

地域の皆様、保護者の皆様、ご協力本当にありがとうございました。

さて、卒業式の練習では、6年生担任が次のことを何度も何度も熱心に指導しました。

- 返事や呼びかけ、歌で声をしっかり出し、感謝の気持ちや進学する決意が、来場した方々に強く伝わるようにすること
- 式典であることを大事にし、厳粛な雰囲気をつくり、式典にふさわしい態度で参加すること

当日は、子どもたちと職員と保護者と地域の皆様で、素晴らしい卒業式にしたいです。

そのために、保護者の皆様には、上の2つについて、ご家庭でも、学級担任と同じくらいの熱量でご指導をしていただけたら幸いです。

世の中には、SNS上で、卒業式での礼儀作法や態度、声を出すことについて、無意味だと発する人たちがいます。しかし、私は全くそうは思いません。

小学校の卒業式は、子どもたちが、人生でほぼ初めて経験する本格的な儀式（式典）です。

この経験があるからこそ、今後、大人になった時まで、様々な式典での所作や態度、雰囲気づくりができるようになるのだろうと私は思います。

いろいろな考え方があると思いますが、小学校卒業式、昔も今もこれからも変わらず、同じように大切にしたいと考え、卒業式を迎えます。



卒業・進級おめでとうございます。

先週、学校では、各学年ごとに「卒業・進級審議会」を実施しました。

審議会では、各学級担任から、子どもたちのよさやがんばっていること、次の学年になった時の期待や安心感等について、私に対して熱く語っていただきました。

全ての先生方から伝わってきたのは、

「校長、担任をしている子どもたちは次の学年に進学・進級させても大丈夫です。しっかりがんばれます。だから卒業と進級を認めてください。」という熱意でした。

きっと私が認めるわけにはいかないと言っても、先生たちは、子どものために、私に嘸みついてくるんだろうなと感じました。

審議会では、子どもたちへの期待、先生たちの熱意をしっかりと感じる事ができたので、

草川小学校児童271名、全員の卒業と進級を認めました。

児童の皆さん、保護者の皆さん、卒業・進級おめでとうございます。

家族の絆 三行詩（連載）

スマホのでんげんをOFFにして
かぞくの会話をONにする。（愛知県 小学生）

「勉強しなさい」と怒らない
テストの点が悪くても怒らない
でも うそをついたら怒られる
それが唯一わが家のルール（青森県 中学生）

「ただいま」のひとことを聞くだけで
安堵する親心
親になりやと分かった
子供の頃には気づかなかった親の思い
（愛知県 一般）

校長室だよりに、1年間お付き合いいただき、本当にありがとうございました。